

防災・防犯・安全

駿河湾を震源とする地震での被害発生状況

8月11日早朝に発生した「駿河湾を震源とする地震」では、袋井市でも震度5強を観測しました。地震による市内の被害状況をお知らせします。

人的被害

負傷者1人

物的被害 ▼住家屋の瓦の落下など…108件
▼公会堂の瓦の落下…2件 ▼ブロック塀の破損…2件 ▼家具類の破損…2件 ▼公共施設の壁の破損など…6件 ▼電柱の傾き…3件 ▼電線のたるみ・カバーの落下…2件 ▼灯ろうの倒れ…3件 ▼墓石の倒れ…1件
ライフライン被害 ▼水道水の濁りなど…12件
その他 J R愛野駅構内の一部破損1件

●家具を固定しましょう

市では、地震による家具の転倒・落下被害を軽減するため、家具の固定事業を行っています。



対象

市内在住の方

対象家具 住宅内のたんす、食器棚、テーブル、冷蔵庫など
費用 市が家具の固定費用の6分の5を負担します（1世帯6台まで。個人の負担額は下表のとおり）。

固定台数	個人負担額
2台	1,600円
3台	2,500円
4台	3,300円
5台	4,100円
6台	5,000円

申込方法

市役所2階防災課、支所2階市民サービス課、各公民館にある申請書に必要事項を記入して、ファクスまたは、郵送でお申し込みください。

☎防災課 44-3108 〒437-8666
☎市民サービス課市民サービス係 23-99212

多文化共生「フレコ」

●外国には「自治会」ってないの？

市役所の外国人生活情報窓口には、市内で暮らす多くの外国人の方から「自治会って何？」という問い合わせが寄せられます。外国には、日本と同じ「自治会」組織はないのでしょうか。

外国人生活情報窓口で通訳を務めるブラジル出身の長谷川テルマさん以下、**④**に聞いてみました。

③「ブラジルには自治会組織はありません」
ええっ！ それでは地域での情報の伝達や共有化、各種地域活動などは、どうしているのでしょうか。

④「情報は、新聞広告や地域単位でのテレビ報道、集合住宅なら管理人を通して伝えられます。地域活動については、そもそもほとんどありません。ブラジルは個人主義の社会ですので、地域に関わる習慣、地域で活動する習慣がありません」
なるほど。では、自治会を知らない外国人に自治会を説明するには、どうすればいいのでしょうか。

⑤「私の場合、言葉の意味から説明しています。『自治会は、地域生活がしやすいよう、その地域に住む人が自分たちで運営し活動する組織ですよ』と。日本の自治会について、私自身は、地域のつながりが生まれるとても良い組織だと思っています」

自治会がない国から来た外国人の方は、自治会が何なのか分かりません。自治会について話をする時は、まずは自治会の役割から説明してみましょ。

☎地域振興課協働共生推進係 44-3116

健康ガイド

●女性特有のがん検診推進事業

子宮頸がんや乳がんなど、女性特有のがんの早期発見と、正しい健康意識の普及・啓発のため、国の助成による「女性特有のがん検診推進事業」が行われています。

対象となる方には、9月下旬に、検診手帳と無料クーポン券をお送りします。市が実施する婦人科検診（子宮がん検診または、乳がん検診）を受診する際にお使いください（個人的に検診を受ける方、会社で検診を受ける方は使用できません）。

対象者 平成21年6月30日現在、袋井市に住民票がある次の年齢の女性の方

- 《子宮がん検診》
- 21歳(昭和63年4月2日)～平成元年4月1日(生まれ)
 - 26歳(昭和68年4月2日)～昭和59年4月1日(生まれ)
 - 31歳(昭和73年4月2日)～昭和54年4月1日(生まれ)
 - 36歳(昭和78年4月2日)～昭和49年4月1日(生まれ)
 - 41歳(昭和83年4月2日)～昭和44年4月1日(生まれ)
- 《乳がん検診》
- 41歳(昭和43年4月2日)～昭和44年4月1日(生まれ)
 - 46歳(昭和48年4月2日)～昭和39年4月1日(生まれ)
 - 51歳(昭和53年4月2日)～昭和34年4月1日(生まれ)
 - 56歳(昭和58年4月2日)～昭和29年4月1日(生まれ)
 - 61歳(昭和63年4月2日)～昭和24年4月1日(生まれ)

詳しくは、健康手帳と無料クーポン券に同封する案内資料をご覧ください。



☎袋井保健センター 42-7275